

201711 新

取扱説明書

電動高枝切りチェーンソー

高枝 健太郎くん



コード長さ
10m

ET1208-10M

この度は当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
使用前にまず取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にご使用下さい。
取扱説明書はいつでも見られるようにお手元に保管して下さい

本製品は日本国内においてのみ使用可能です。This product can be used only in Japan

MADE IN CHINA

目次

安全上のご注意	3
製品仕様	8
各部名称	9
組み立て方	10
1. バーの組み立て	
2. チェーンを取り付け	
3. ストラップを取り付け	
4. チェーンオイルの注入	
ご使用前に	12
チェーンの張りと調整方法	
パワーヘッドの角度調整	
バーの伸縮調整	
ご使用方法	14
掃除とメンテナンス	15
・ 本体のお手入れ	
・ ガイドバーの摩耗	
・ ガイドバーのメンテナンス	
・ チェーン刃の研磨	
・ ファイリング	
・ チェーンの交換	
・ 保管	
・ 付属品の購入について	

安全上のご注意

本書に記載した注意事項は次のように危険の程度や内容に応じて使い分けております。
製品をお使いになる前に必ずお読みください。

表示の説明



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物質損害の発生が想定される内容を示します。

- 重傷とは、失明、けが、やけど（高温、低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび、治療に入院・長期の通院を要するものを指します。
- 傷害とは治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などを指します。
- 物的傷害とは家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

絵表示について

- お守りいただく内容の種類を、以下の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。行為の内容によって、文字や図記号と組み合わせて表示しています。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。行為の内容によって、文字や図記号と組み合わせて表示しています。



この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。行為の内容によって、文字や図記号と組み合わせて表示しています。

安全にご使用いただくために

- 取扱説明書に記載されていない方法や目的でのご使用あるいは、用途以外の目的でのご使用は事故やけがの原因となりますので、絶対におやめください。
- お客様の不注意による破損やけがに対する責任は負いかねますので予めご了承ください。
- 万が一、故障していたり故障と思われる場合はご使用にならないでください。
- 取扱説明書の使用ガイドライン、指示が守られない場合は責任を負いかねます。
- お子様の近くで使用しないでください。

表示ラベルについて



本製品が雨にあたらないようにしてください



ヘルメット、保護メガネ、防音保護具を着用してください



ご使用前に取扱説明書を十分に読み、理解してください



ゴム手袋、皮手袋など滑りにくく上部な手袋を着用してください



電源コードが損傷した場合はただちにコンセントから抜いてください



安全靴を着用してください

電動工具を安全にご使用いただくために

【作業場の環境について】

 警告	
 作業場はいつもきれいに保ってください。 ・ちらかった場所や作業台は事故の原因となります。	 作業場の周囲状況も考慮してください。 ・電動工具は、雨中で使用したり湿った、または、濡れた場所で使用しないでください。
 子供を近づけないでください。 ・作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。 ・作業者以外、作業場へ近づけないでください。	 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。

【電気に関する安全事項】

 警告	
 感電に注意してください。 ・電動工具を使用中、身体を、アースされているものに接触させないようにしてください。 (例えば、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)	 コードを乱暴に扱わないでください。 ・コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。 ・コードを熱、油、角のところがったところに近づけないでください。
 屋外使用に合った延長コードを使用してください。 ・屋外使用に合ったキャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。	 騒音防止規制について ・騒音に関しましては、法令や各都道府県などの条例で定められた規制があります。 ご近所に迷惑をかけないようにご使用ください。

【その他警告事項】

 警告	
	不用意な始動は避けてください。 ・電源につないだ状態で、スイッチに指をかけて運ばないでください。 ・電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
	きちんとした服装で作業してください。 ・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがありますので着用しないでください。
	無理して使用しないでください。 ・安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
	作業にあった電動工具を使用してください。 ・小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行う作業には使用しないでください。 ・指定された用途以外に使用しないでください。
	油断しないで十分注意して作業を行ってください。 ・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況などを十分注意して慎重に作業してください。 ・常識をはたかせてください。 ・疲れている時は、使用しないでください。
	保護メガネを着用してください。 ・作業時は、保護メガネを使用してください。また粉塵の多い作業では防じんマスクを着用してください。
	集塵装置が接続できるものは接続してください。 ・電動工具に集塵機が接続できる場合は、これらの装置を確実に接続し、正しく使用してください。
	無理な姿勢で作業をしないでください。 ・常に足元をしっかりとらせ、バランスを保つようにしてください。
	防音保護具を着用してください。 ・騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。
	使用しない場合は、きちんと保管してください。 ・乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または錠のかかる所に保管してください。
	材料を加工する工具では、加工する材料をしっかりと固定してください。 ・加工する材料を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。（加工する材料を動かす製品は除く）
	調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。 ・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外してあることを確認してください。

【工具の使用と手入れ】

⚠ 警告



損傷した部品がないか点検してください。

- ・使用前に、安全カバーやその他の部品に損傷が無いか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ・可動部分の位置調整及び締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- ・破損した安全カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。
取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求め販売店に修理を依頼してください。



禁止

- ・スイッチが故障した場合は、お買い求め販売店に修理を依頼してください。

- ・スイッチで始動及び停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。



電源プラグ
を抜く

次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

- ・使用しない、または修理する場合。
- ・刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合
- ・その他危険が予想される場合



電動工具は、注意深く手入れをしてください。

- ・安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。

- ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
- ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。

- ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが切れないようにしてください。



必ず守る

使用しない場合は、きちんと保管してください。

- ・乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所または鍵のかかる所に保管してください。
- ・充電工具や電池パックを、温度が 45℃以上になる可能性のある場所（金属の箱、夏の車内など）に保管しないでください。

【修理とメンテナンス】

⚠ 注意



禁止

正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- ・取扱説明書に記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やケガの原因となる恐れがありますので使用しないでください。



禁止

電動工具の修理は、お買い求め販売店に依頼してください。

- ・修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく事故やケガ原因となります。

電動高枝切りチェーンソーを安全にご使用いただくために

【作業の前に】

警告



必ず守る

作業する箇所に電線などがないことを作業前に確認してください。

・電線などがあると、ブレードが触れ、感電のおそれがあり、事故の原因になります。

【安全作業のため】

警告



必ず守る

使用中は、両手で確実に保持してください。また、バランスを崩しやすい姿勢での作業はしないでください。

・確実に保持していないと、けがの原因になります。



必ず守る

使用中は、刃先に手や顔などを近づけないでください。また、スイッチを切っても刃先は数秒間、惰性で動いていますので注意してください。

・けがの原因になります。



点検・確認

誤って落としたり、ぶつけたときは、刃先や本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。

・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。



必ず守る

使用中、機械の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。

・そのまま使用していると、けがの原因になります。



必ず守る

雨の中での作業や雨上がり、水やり（散水）直後の作業はしないでください。

・感電のおそれがあり、事故の原因になります。

【作業の前に】

注意



よく読む

ブレードや付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。

・確実にでないと、外れたり、けがの原因になります。

【安全作業のため】

⚠ 注意

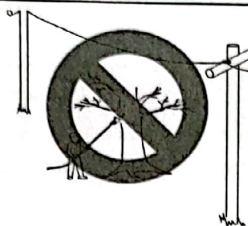
切り落とす枝の下にはいはいけません。
常に作業位置に気を付けてください。



高枝チェーンソーを使用するときは、梯子や不安定な足場に立たないでください。



ケーブル、送電線あるいは電話線の近くで器具を使用しないでください。
すべての送電線から3m以上の距離を維持してください。



作業者以外は作業範囲に入れないでください。



両手で高枝チェーンソーを操作してください。切断中は器具にかける力を維持してください。
刃先の長さより大きな直径の枝の切断には使用しないでください。



運転させたまま、本機を放置しないでください。

・ けがの原因になります。

必ず守る



チェーン刃の交換や研磨などチェーン刃の取扱いには十分注意をし、手袋や布などで手を保護してください。

・ けがの原因になります。

必ず守る



長時間の連続使用はしないでください。

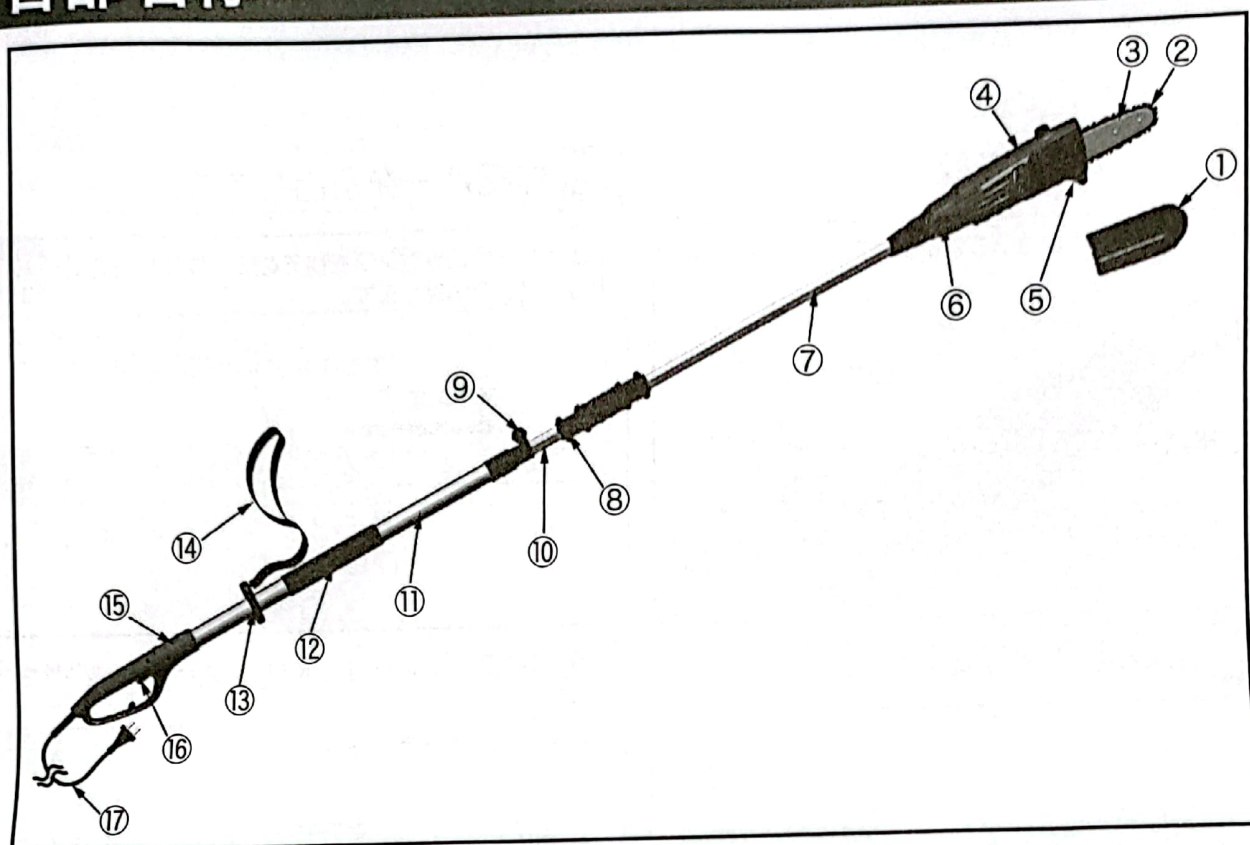
・ 疲労が重なると注意力が低下し、事故の原因となります。作業計画にゆとりを持たせ、1回の連続作業時間は30～40分を限度とし、10～20分の休憩を取ってください。また、1日の作業時間は2時間以内としてください。

必ず守る

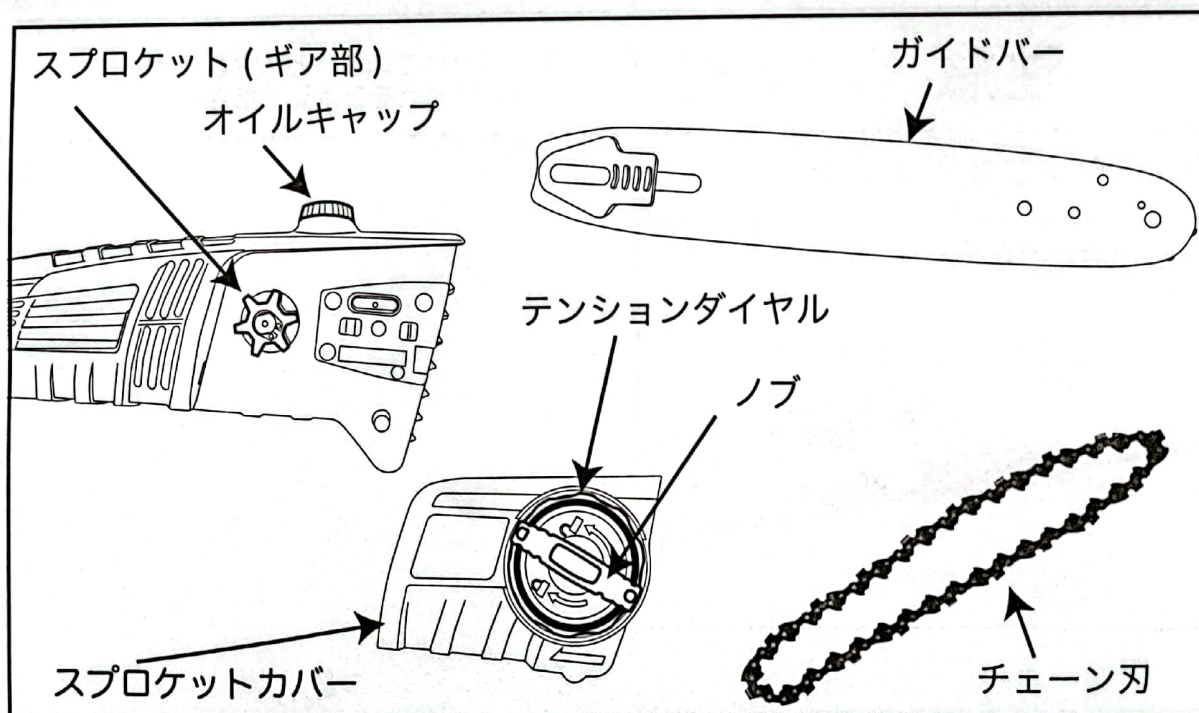
製品仕様

品 番	ET1208-10M	ピ ッ チ	3/8"
定 格 電 圧	100V 50/60Hz	ゲ ー ジ	0.050"
消 費 電 力	600W	コ マ 数	40E
重 量	約 3.75kg (コード含まない本体重量)	チェーンスピード	10m/s
全 長	205-265cm (ガイドバー含まず)	オイルタンク容量	100ml
バ ー 長 さ	250mm(10")	運 転 音	104dB
材 質	ナイロン、ポリエチレン、 ABS樹脂、アルミニウム、 ステンレス	最大切断直径	200mm
		コ ー ド 長	10m

各部名称



- | | | | |
|------------|----------|--------|---------|
| ①チェーンカバー | ②チェーン刃 | ③ガイドバー | ④パワーヘッド |
| ⑤スプロケットカバー | ⑥角度調整ボタン | ⑦上部バー | ⑧ロックノブ |
| ⑨ロックノブ | ⑩伸縮バー | ⑪下部バー | ⑫グリップ |
| ⑬バックル | ⑭ストラップ | ⑮ハンドル | ⑯トリガー |
| ⑰電源プラグ | | | |

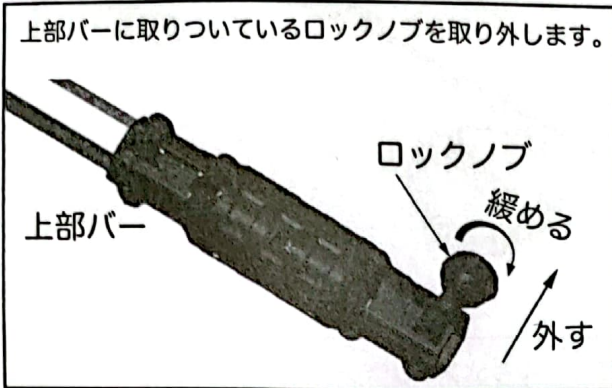


組み立て方

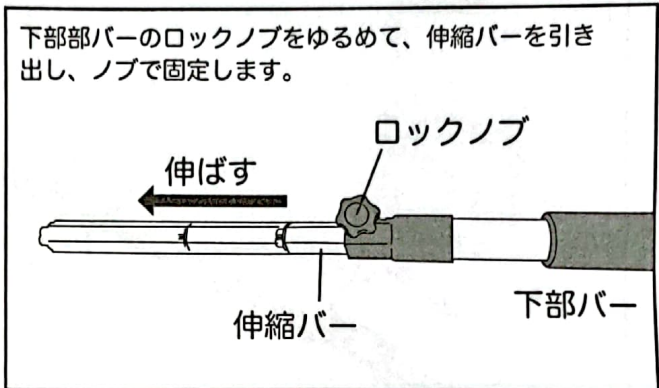
■組み立てる前に部品が揃っている事をご確認ください。

1. バーの組み立て

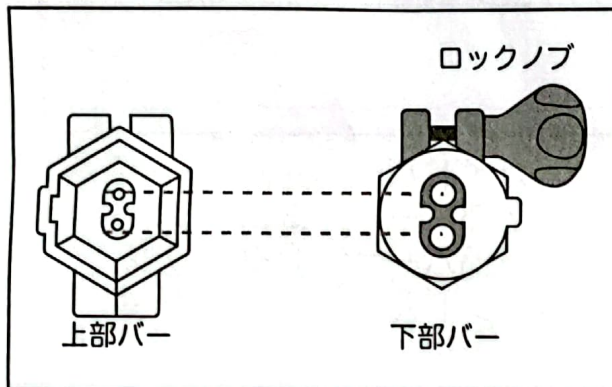
1 ロックノブを取りはずします。



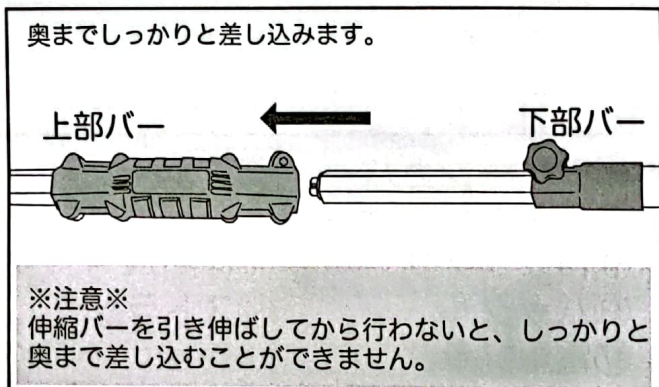
2 伸縮バーを引出します。



3 差し込み口を確認します。



4 上部バーと下部バーをつなぎます。



注意 バーのつなぎ合わせがきちんと行われていないと通電しません。
通電しない場合は、バーのつなぎ合わせをご確認ください。

5 ロックノブを固定します。



2. チェーンの取り付け

⚠ 警告

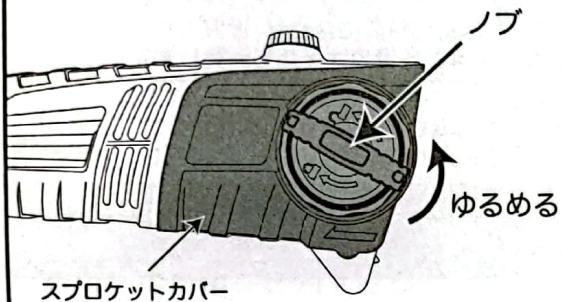


必ず守る

- ・動作中のチェーン刃に触れると重傷または死傷の原因となります。
- ・チェーン刃は、鋭いです。チェーン刃を取り扱うときは保護手袋を使ってください。

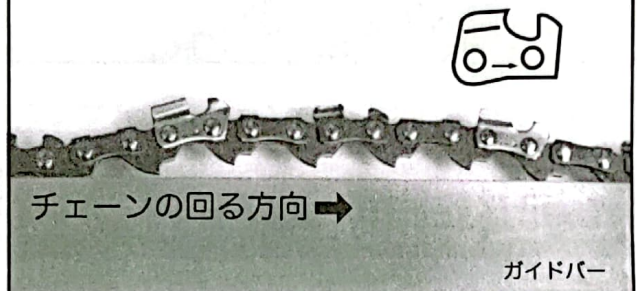
1 スプロケットカバーをはずします。

ノブを反時計方向に回して、スプロケットカバーを取り外します。



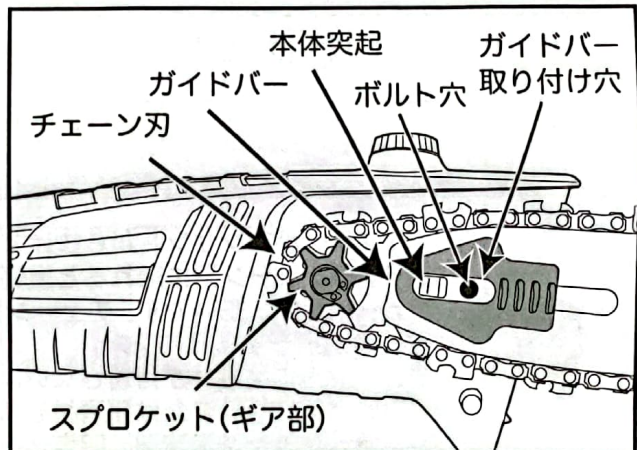
2 チェーンをガイドバーにかけます。

チェーン刃を袋から取り出し、刃の方向に気をつけながら、ガイドバーの溝にチェーン刃をかけてください。



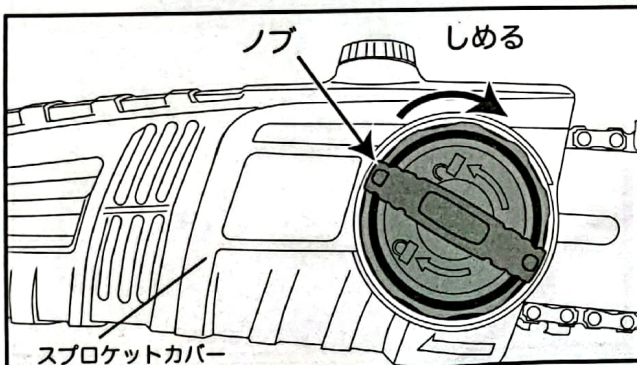
3 本体にガイドバーとチェーン刃を取り付けます。

チェーン刃をスプロケット(ギア部)に取り付けます。
ガイドバー本体に取り付けます。
この時、ガイドバーの取り付け穴に突起が収まり、スプロケット取付用ボルト穴が、ガイドバーの取り付け穴から見えるように取り付けてください。

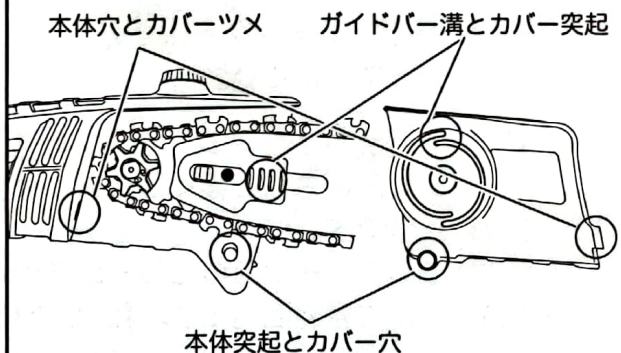


5 スプロケットカバーを取り付けます。

ガイドバーがずれないよう手で押さえながら、スプロケットカバーをかぶせます。
ノブを軽く押さえながら、時計方向に回して、スプロケットカバーを本体に固定します。

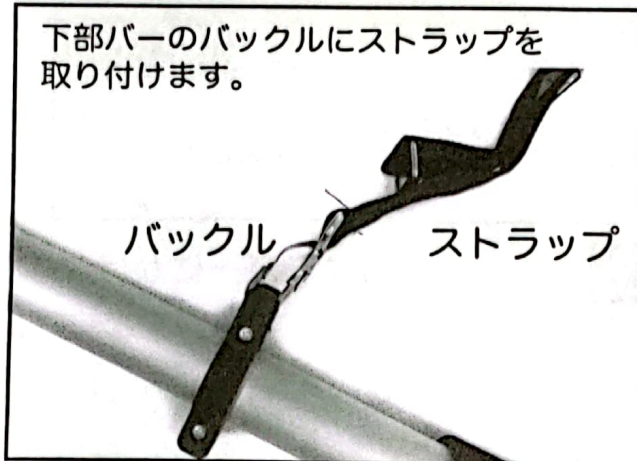


取り付けのポイント：ノブを回して軽くカバーを固定した後、本体穴とカバーツメ、本体突起とカバー穴、ガイドバー溝とカバー突起をはめ合わせてからノブを回してしっかり固定してください。



3. ストラップの取り付け

下部バーのバックルにストラップを取り付けます。

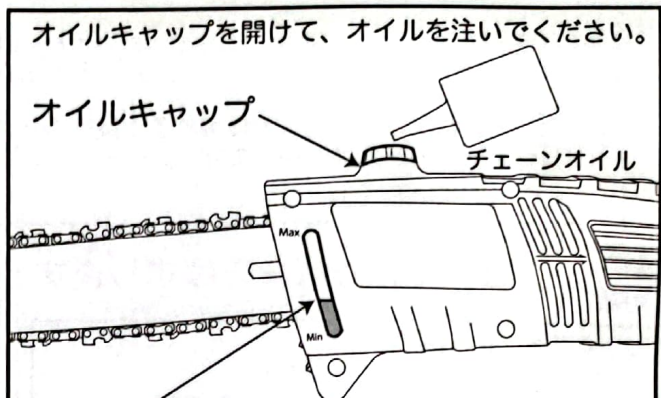


4. チェーンオイルの注入

オイルキャップを開けて、オイルを注いでください。

オイルキャップ

チェーンオイル



チェーンオイルは使用時間に合わせ、適宜入れてください。
(使用時間が長いほど多量のオイルを消費します)

※注意※チェーンオイルは、付属のもの、または
チェーンソー専用のものを使用してください。
※オイルは多量に入れないよう注意してください。

ご使用前に

【チェーンの張りの確認と調整方法】

※ご使用毎に必ず確認して行ってください。

⚠ 警告



必ず守る

- ・電源プラグがコンセントから抜けていることを確認してから行ってください。
- ・動作中のチェーン刃に触れると重傷または死傷の原因となります。
- ・チェーン刃は、鋭いです。チェーン刃を取り扱うときは保護手袋を使ってください。

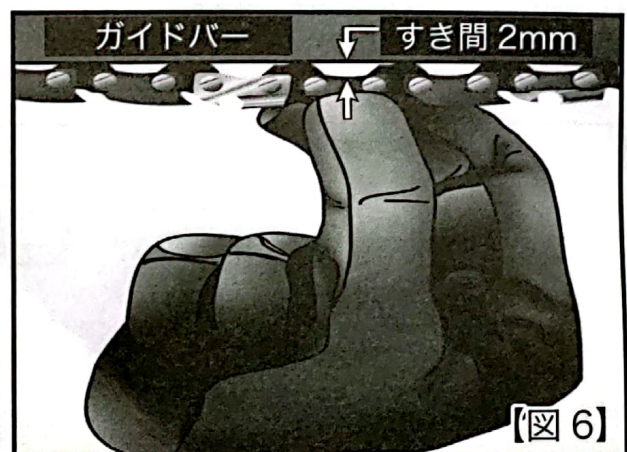
＜機器の清掃をするとき＞

- ・チェーン刃には液体が付着しないようにしてください。
- ・アンモニア、塩素または研磨材を含む製品を使用しないでください。
- ・塩素処理された洗浄溶剤、四塩化炭素、灯油、ガソリンを使わないでください。

※注：チェーン刃の張りは工場でセットされています。新しいチェーンは伸びています。

●チェーンの張りの確認

1. 電源プラグがコンセントから抜けているのを確認してください。
2. チェーンの張りをチェックするために、安定した場所で行ってください。
3. ガイドバーの底からチェーン刃を引っぺがります。チェーン刃がきちんと軽くはね返るならば、張りは正常です。
ガイドバーとのチェーン刃のたるみが2mm以下であれば、許容範囲内です。【図6参照】



【図6】

●チェーンの張りの調整

1. ノブを反時計回りに軽く回してください。
【図 7 参照】
テンションダイヤルが回しやすくなります。

2. テンションダイヤルを回してチェーンの張りを調整してください。【図 7 参照】

時計回りに回す

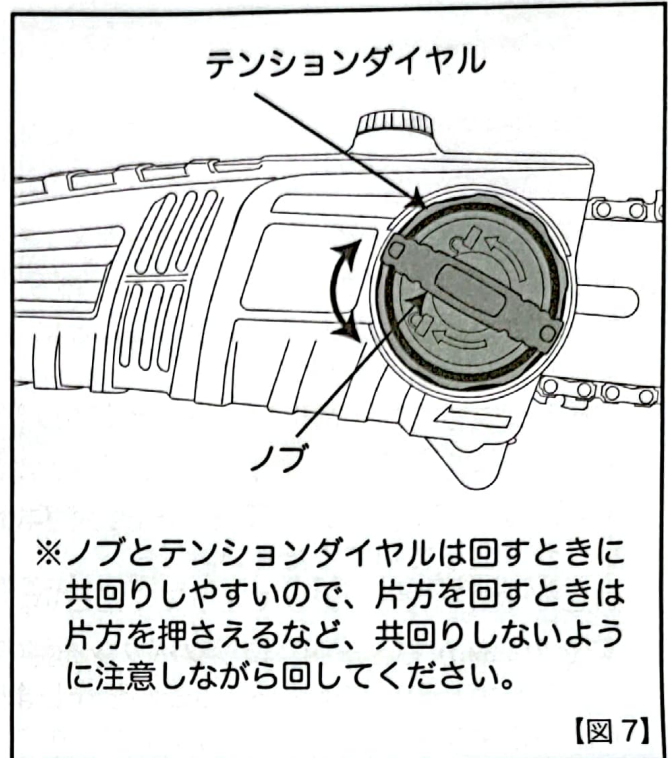
…チェーン刃のテンションが張ります。

反時計回りに回す

…チェーン刃のテンションが緩みます。

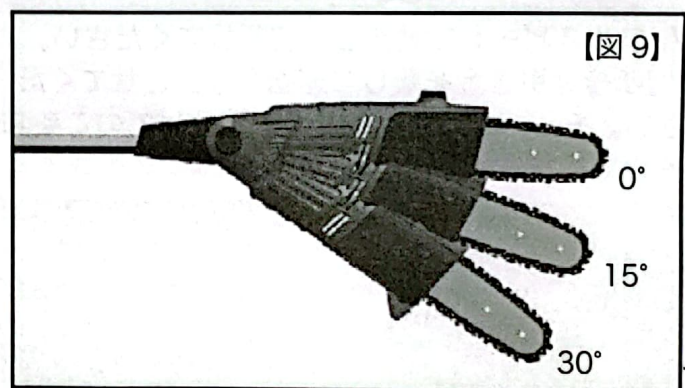
3. チェーン刃の張りをチェックするためにチェーン刃を引っぱる時は、保護手袋を着用してください。
4. チェーン刃の張りを強くし過ぎないでください。張りが強すぎるとガイドバーとチェーン刃の寿命を短くします。

5. チェーンの張りが正しければ、テンションダイヤルが共回りしないように注意しながらノブを時計回りに回して固定してください。



【パワーヘッド角度調整】

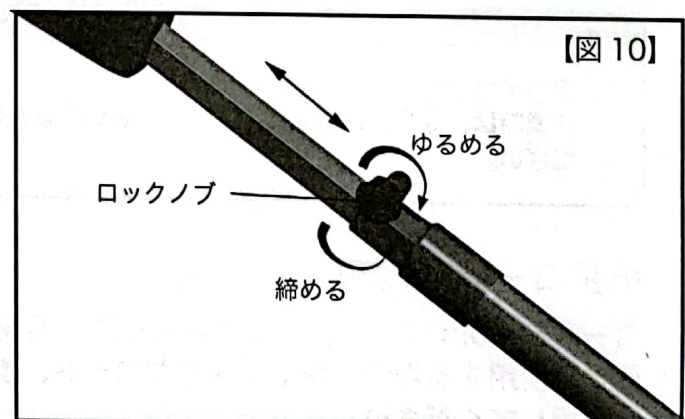
1. 3 段階の角度調整ができます。
【図 9 参照】
2. 片手で角度調整ボタンを押しながら、もう片方の手で角度を調節してください。ボタンを外せば自動でロックされます。



【バーの伸縮調整】

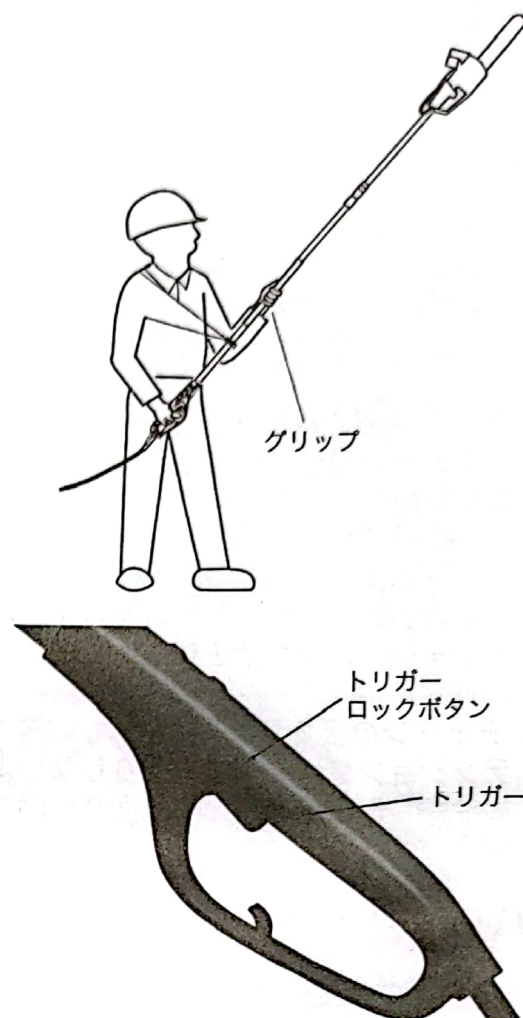
バーは最大 2.6m、一番短くした状態で 2.0m まで調整可能です。

1. ロックノブ⑨をゆるめ、伸縮バー⑩をスライドさせます。【図 10 参照】
2. 希望の長さになるまでバーを引き出します。
3. ロックノブ⑨を締め、固定します。



ご使用方法

1. オイルタンクにオイルを入れてください。
(12 ページ参照、入れすぎないように注意してください)
2. 電源プラグをコンセントに差込みます。
3. ハンドルとグリップを両手でしっかり持ってください。ストラップを使用することにより安定させることができます。
ストラップは片方の肩にしっかりとまわして装着してください。
4. 足場が堅いことを確認してください、また、しっかり立っててください。
両足で体重を均一に分けて立ってください。
5. 切断の準備ができたなら、ロックボタンを押し、トリガを引いて下さい。のこが動作します。引き金を離すとのは停止します。のこが動作していることを確認してください。
6. 可動チェーンを木に押しつけて切断を開始してください。のこがはねたり、横に動かないようにしっかりとハンドルを握ってください。
7. フルスピードで動作させ切断してください。
切断後は引き金を離して運転を停止させてください。チェーン止まったことを確認してのこを降ろしてください。



※使用時間 30 分を目安にご使用ください。
※長時間の連続での使用はしないでください。

⚠ 注意

- ・保護メガネを着用してください。
作業時は、保護メガネを使用してください。また粉塵の多い作業では防じんマスクを着用してください。

延長コードの接続

コードを 10m 以上で使用したい場合は、延長コードを使用してください。
屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

掃除とメンテナンス

⚠ 警告



必ず守る

- ・保守、点検、部品交換などの御手入の前には、必ずスイッチを切り、コンセントより電源プラグを取り外してください。不意な始動によるけがの原因になります。

⚠ 注意



必ず守る

- ・チェーン刃の取扱いには、手袋、布などで手を保護し、十分注意してください。けがの原因になります。
- ・ご使用後は、チェーン刃の表裏をブラシできれいに汚れを落としてください。故障の原因になります。
- ・汚れたまま放置すると、チェーン刃の動きが悪くなり、故障の原因になります。

【本体の手入れ】

- ・本体は、乾いた布、せっけん水をつけた布などでふきとり、汚れを落としてください。
- ・ガソリン、シンナー、石油などでの清掃は本体をいためます。また、水洗いは絶対にしないでください。

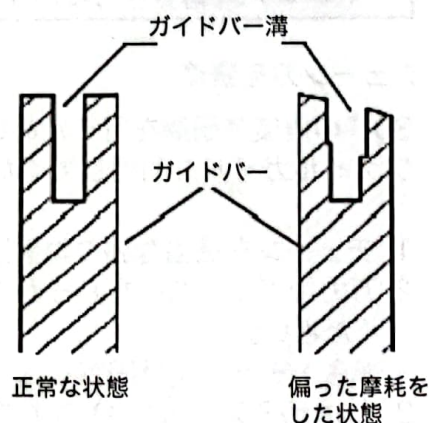
【ガイドバーの摩耗】

ガイドバーが偏った摩耗をしていると、動作に問題が生じます。

- ・チェーンの研ぎ方を誤ったり、ゲージの設定を誤ると、偏摩耗が発生します。
- ・バーが不規則に摩耗するときはガイドバーの溝が広がります。チェーンがカタカタという音を立てるときは、これが原因です。

高枝チェーンソーが、まっすぐに切れないときはガイドバーを交換してください。チェーンを研ぐ前に、ガイドバーを調べてください。

すり切れたり損傷しているガイドバーは、安全ではありませんし、チェーンに損傷を与えます。切断もより難しくなります。



【ガイドバーのメンテナンス】

1. チェンソーからガイドバーを取り外してください。
2. 定期的にガイドバー溝からおがくずを除去してください。

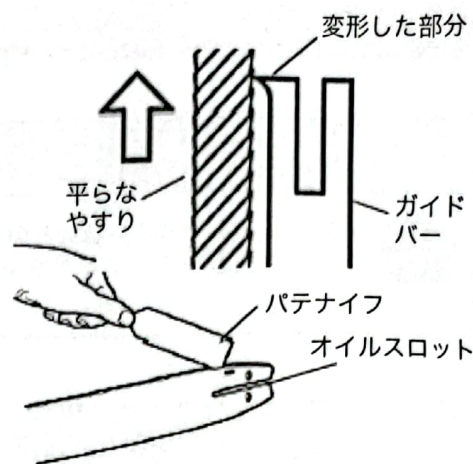
パテナイフまたはワイヤーを使ってください。

3. 使用後はオイルスロットを清掃してください。
4. ガイドバーの側のおがくずを取り除いてください。
横端を四角くするために、平らなやすりを使用して

ください。

下記の場合はガイドを交換してください

- ・ バーが曲がったり、ひびが入った時。
- ・ バーの内部の溝が、ひどく摩耗した時。



【チェーン刃の研磨】

チェーンの張りを適正にしておいてください。緩く鈍いチェーンは、スプロケット、ガイドバー、チェーン等に問題を引き起こします。木にチェーンを強く押しつけなければならない、または、切断時に大きなおがくずが出る場合は、チェーンの張りが鈍いです。

チェーン刃の研磨をするために必要な道具は下記のとおりです。

これらの道具は付属していませんので、別途ホームセンターなどでお買い求めください。

- ・ 5/32 インチの丸いやすり
- ・ 深さゲージツール
- ・ ファイルガイド
- ・ 万力
- ・ 平らなやすり

チェーン刃を研ぐ

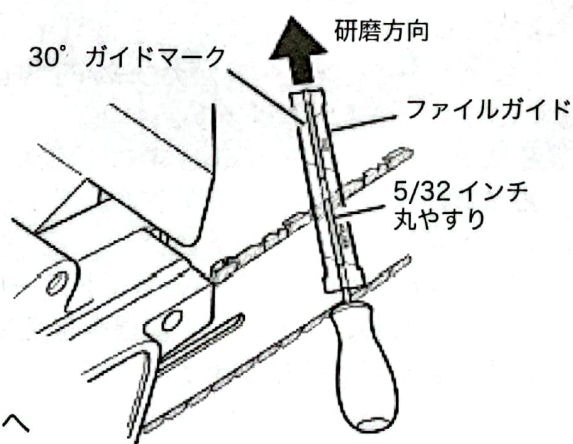
30° の角度で研磨を行うために
ファイルガイドを利用してください。

1. チェーンを適当な張りに調整してください。
2. 万力でガイドバーをしっかりと保持してください。

※注：チェーンは固定しないでください。

3. 丸い 5/32 インチのやすりで、チェーン上を上部プレートと深さゲージの間で溝と同一方向へやすりをかけます。上部プレートと深さゲージに、ファイルガイドをのせます。

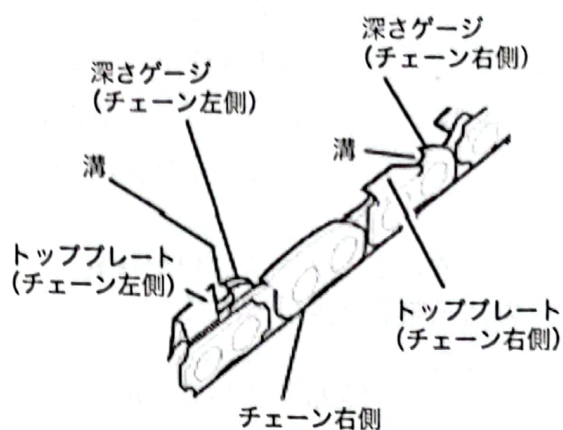
※注：この例は、チェーンの左側でチェーン刃を研ぐために、
ファイルガイド配置とやすりがけの方向を示しています。



4. ファイルガイド・レベルを確認してください。ファイルガイドの 30° 印がガイドバーの中心と平行であることを確認してください。これは、 30° の角度でチェーン刃の研磨を行う方法です。

5. 鋭く研げるまで、チェーン刃の中から外側の方へ研いでください。研ぐ時は一方向でのみ研ぐだけにしてください

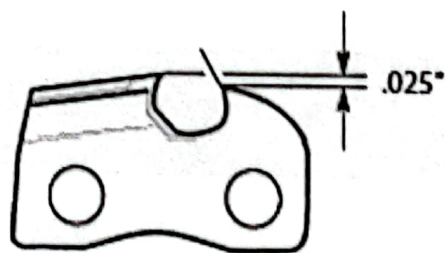
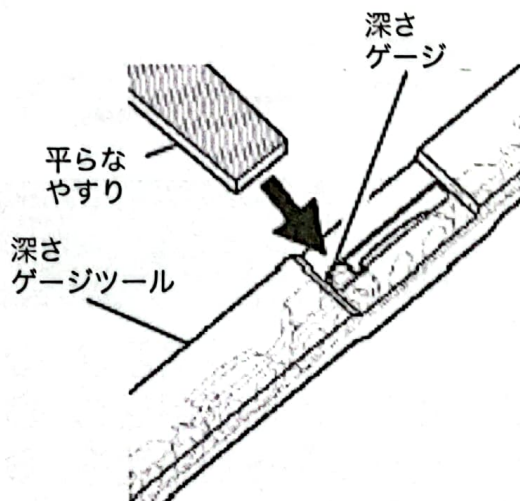
※注：チェーン刃を研ぐためにはやすりで2、3ストロークで研がなければなりません。



【ファイリング・カッター及び深さゲージ】

チェーン刃を研磨すると、チェーン刃と深さゲージの隙間（深さ量）が減ります。
2回、または3回チェーン刃の研磨を行ったときに、深さ量を確認してください。

1. 2本のチェーン刃の上部の奥側に、しっかりと深さゲージツール（.025"）をセットしてください。深さゲージがスロットに入っていることを確認してください。
2. 中程度の平らなやすりを使用してください。
深さゲージツールで深さゲージが出張っている部分を研磨してください。
3. 深さゲージツールを取り外してください。
平らなやすりで、深さゲージの先端側の角を丸くしてください。
いくつかの部分を研いだ後、チェーンがきちんと研がれていることを確認してください。
これで、均一に研磨することができます。



【チェーンの交換】

チェーンまたはガイドバーを交換するときに、万力でチェーンソーを固定しないでください。チェーン刃を研磨するにはあまりにも研ぎ代がない場合や、チェーンが切れるときにはチェーンを交換してください。チェーンを交換するときは、新しいスプロケットも交換してください。適切な切れ味が保てます。

1. ノブをゆるめて、スプロケットカバーを取り外してください。

2. チェーン刃を取り外してください。

※以下の手順3～6は、11ページのチェーンの取り付け方と同様の手順となります。詳細は11ページを参照してください。

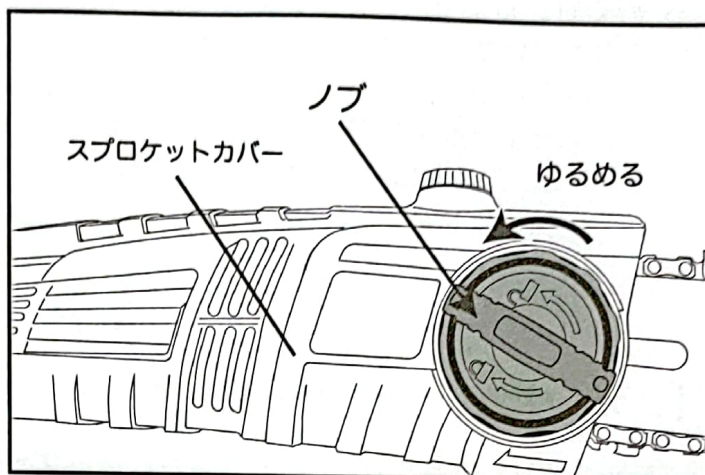
3. チェーン刃をガイドバーの溝に先端から取付け、スプロケットの周りに新しいチェーン刃をかけてください。

※注：チェーンの切刃が右方向に向いていることを確認してください。

4. ガイドバーを本体に取り付けてください。

5. スプロケットカバーを取付けてください。

6. チェーンの張りを調整してください。



※注意：チェーン刃の向きを間違えないでください。向きを間違えるとひどく振動が発生し、切断できません。

【保管】

高枝チェーンソーを 30 日以上使用しない時は、以下の順序に従ってください。

1. オイルタンクのオイルは捨ててください。
2. ガイドバーとチェーンを取り外して、きれいにしてください。石油系溶剤もしくは中性洗剤と水を混ぜたもので清掃してください。
3. ガイドバーとチェーン刃を乾燥させてください。
4. さびを防ぐためチェーン刃は、油につけておいてください。
5. ガイドバーの表面を油でコーティングします。
6. 本体の外側をふき取ってください。中性洗剤と水を混ぜたものを柔らかい布に湿らせてふき取ってください。
7. チェーンソーの保管
 - ・ 子供たちの手の届かない範囲（高い位置または鍵のかかる場所）に保管してください。
 - ・ 乾いた場所にキャリングケースに入れて保管してください。

付属品の購入について

付属品のご購入は、下記の E-mail またはお電話にて
お申し込みください。

必須事項を必ず明記の上、ご連絡頂ますようお願い致します。

お客様窓口

E-mail info@sougouiryouki.com

TEL 0836-37-6662

※土日・祝日除く 10:30～12:00、13:00～17:00

■チェーン



¥2,500/1 本（送料込み）

===== メールの記載事項 =====

- お名前
- ご住所（郵便番号も明記ください）
- 電話番号（市外局番からご記入ください）
- ご使用の商品の型番と商品名
- 必要な付属品の名称と数量

=====

保証書

型番	ET1208-10M	保証期間	お買い上げ日から3ヶ月
◆お買い上げ年月日			
◆販売店名			
住所			
電話番号			

- ・保証書は◆印に記入のない場合は無効となりますので、必ずご記入の有無をご確認下さい。
- ・本保証書は日本国内においてのみ有効です。The warranty is valid only in Japan.

※ 販売店様へ

この保証書は所定事項を記入して効力を発するものですから、必ずお買い上げ日、貴販売店名・ご住所・電話番号をご記入の上、お客様へお渡し下さい。

注意！：商品を弊社に送られる際に、必ず伝票に『修理依頼』と明記して下さい。記載のない場合には、修理をお受け出来ない事があります。

【保証責任者】

製造元：SIS 株式会社

住所 山口県宇部市明神町3丁目1-3 お客様窓口 TEL 0836-37-6662
※土日・祝日除く 10:30~12:00、13:00~17:00まで
お客様窓口E-mail info@sougouiryouki.com

○ お客様窓口E-mailについて ○

お客様サポートE-mailにお問い合わせの際には、必ず『商品名・商品番号・お名前・ご住所・電話番号・購入店・内容』を明記してください。未記入の場合は、ご対応出来ない場合がありますので、予めご了承ください。

● 保証条項 ●

1. 取扱説明書・本体貼付ラベルまたは一般的な使用方法に従った正常な使用状態で故障した場合には、本体保証の記載内容に基づき、無償で新品と交換いたします。
 2. 保証期間中に故障して無償交換を受ける場合には、製品と本保証書をご提示又は添付の上依頼して下さい。なお、送付時の送料はすべて当社負担といたします。
 3. 原則として、保証期間経過後の交換・返品は一切お受けできませんのでご了承下さい。
 4. 保証期間内でも次の場合には無償交換はお受けできません。
 - 1) 本保証書をご提示されないとき。
 - 2) 本保証書の所定事項の未記入、字句を書き換えられたものおよび販売店名の表示のないとき。
 - 3) 当社製品以外の消耗品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障および傷害。
 - 4) 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - 5) お買い上げ後の輸送、移動中の落下等、お取扱が不適当なために生じた故障および損傷。
 - 6) 説明書に記載の使用方法、または注意に反するお取扱によって発生した故障および損傷。
 - 7) 改造または誤使用の責任に帰すると認められる故障および損傷。
 - 8) 消耗品類の交換。
 - 9) 製品に添付しているラベルまたはプレートを毀損、またははがす等して製品の商品名または製品番号を判別不能または判別困難としているとき。
 5. 本製品の故障またはその使用上生じたお客様の直接、間接の損害につきまして当社はその責に任じません。
 6. 消耗品、定期交換部品は本保証書による保証の対象とはなりません。
 7. 本製品がご贈答等で交換を依頼される場合、あるいはご転居後に交換を依頼される場合は、まず、本保証書に記載された販売店へご相談下さい。
 8. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
 9. 本保証書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保管して下さい。
 10. 保証期間内または保証期間経過後の製品についてご質問等がありましたら、お買い上げの販売店名あるいは最寄りのお客様窓口（上記）までお問い合わせ下さい。
- ※ この保証書による保証のほかに、消費者に対して製造者は製造物責任など、販売者は瑕疵担保責任などの法律上の責任をそれぞれ負っています。本保証書の発行によって、こうした製造者や販売者の責任を軽減したり免除したりといった影響を及ぼすものではありません。